

第13回 大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会

参加案内

この度は、大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会への参加申し込みをいただき、誠に有り難うございます。

皆様のお越しを心からお待ちしております！お気をつけていらしてください。

ー昨年まで選手・応援の皆様へ開放致しておりました「ロッカーハウス2F」はプール営業準備の為、利用できなくなりました。

休憩・待機・応援等は「流れるプール」脇の常設テントをご利用ください。ご迷惑おかけ致しますがご了承ください。

○撮影申請書(選手の応援で撮影を希望される方は、必要事項をご記入の上大会当日受付にご提出ください。撮影許可リボンをお渡しします) ○コース図 ○会場近郊地図

大会当日の大会本部連絡先 m-tel:090-7216-3528

(大会当日の事務局連絡用携帯電話)

大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン事務局

〒359-1112 埼玉県所沢市泉町906-35

m-tel:090-7216-3528 FAX:04-2926-1831 pi7m-ktu@asahi-net.or.jp

自動車での来場方法と駐車場について

・「小田原厚木有料道路」を利用の場合は、「大磯」インターチェンジから、国道1号線方面を目指して南下してください。国道1号線「国府新宿」交差点を左折し、800mほど東進し、右側に「ラーメン屋(丸源)さん」があり、この先の「国府本郷」交差点を右折します。その後、「大磯プリンスホテル駐車場」にお停めになるか若しくは、会場のある大磯ロングビーチの「第一駐車場」にお停めください。昨年まで利用可能でした「第3駐車場」は今回は利用できませんのでご注意ください。

・国道1号線で横浜方面からこられる場合は、大磯駅前を西行で通過し2kmほどで、左側に「ラーメン屋(丸源)さん」がありますので、手前の「国府本郷」交差点を左折してください。以下、同上です。

別紙の地図をご参照ください。

鉄道、バスなど利用の場合

・最寄り駅は、JR東海道線の大磯駅、二宮駅です。

・駅前からバスが20分に1本程度の割合で出ています。会場の最寄りのバス停は、「中丸」、「国府新宿」です。

・バス停から大磯ロングビーチまでは徒歩で約10分ほどです。バス停近くには、「大磯ロングビーチ／大磯プリンスホテル」などの案内看板があります。

大会当日(7/1)のスケジュール(予定)

駐車場オープン(Parking gate open) 7:00～

選手受付(Registration)

・キッズ、ジュニア、トラガール、ちびっこファミリー 7:15～8:00

・高校生、一般 7:15～10:30

バイク試走(Biketetest run) 7:35～8:05(会場駐車場に入る車両に十分ご注意ください)

トランジションエリア一時解放 7:15～8:20(用品用具の準備できます)

開会式 (Opening ceremony) 8:05～8:20

競技等のスタート時間(競技の進捗によって多少の時間が前後することがありますので予めご了承ください)

トランジションエリア一時解放 7:15～8:20(用品用具の準備ができます)

キッズ3年の部 男子 Kids: Grade 3rd Male 8:30～(集合時刻8:20)

キッズ2年の部 男子 Kids: Grade 2nd Male 8:32～(集合時刻8:20)

キッズ1年の部 男子 Kids: Grade 1st Male 8:34～(集合時刻8:20)

キッズ1年～3年の部 女子 Kids: Grade 1st~3rd Female 8:45～(集合時刻8:35)

キッズ1年～3年の部 親子 Kids: Grade 1st~3rd Family 8:47～(集合時刻8:35)

トランジションエリア一時解放 9:05～9:20(用品用具の準備・撤収ができます)

キッズ5年～6年の部 男子 Kids: Grade 5th~6th Male 9:20～(集合時刻9:10)

キッズ4年の部 男子 Kids: Grade 4th Male 9:22～(集合時刻9:10)

キッズ4年～6年の部 女子 Kids: Grade 4th~6th Female 9:40～(集合時刻9:30)

キッズ4年～6年の部 親子 Kids: Grade 4th~6th Family 9:42～(集合時刻9:30)

トランジションエリア一時解放 10:05～10:20(用品用具の準備・撤収ができます)

ジュニアの部 全員 Junior 7th~9th 10:20～(集合時刻10:10)

トラガール・トラボーイの部 Adult beginner(Men&Female) 10:22～(集合時刻10:10)

トランジションエリア一時解放 10:50～11:20(用品用具の準備・撤収ができます)

ちびっこファミリーの部(5～6歳男の子) Children(5~6years old Male) 11:10～(集合時刻11:00)

ちびっこファミリーの部(～4歳男の子) Children(under4years old Male) 11:15～(集合時刻11:00)

ちびっこファミリーの部(5～6歳女の子) Children(5~6years old Female) 11:20～(集合時刻11:00)

ちびっこファミリーの部(～4歳女の子) Children(under4years old Female) 11:25～(集合時刻11:00)

表彰式(1st Award ceremony) Kids,Junior,Adult beginner 11:30～

一般(高校生含む)の部 Adult 11:30～(集合時刻11:20)

トランジションエリア解放 12:10～13:00(用品用具の撤収ができます)

表彰式・閉会式(2nd Award ceremony) Adult, 13:00～

※【注意】当日は上記スケジュールで進行しますが、進行状況によっては変更があります。会場の掲示や放送には十分に注意してください。

競技距離

- ・一般の部(Adult)Swim 400m, Bike 9km, Run 3km
- ・高校生の部(High School)Swim 400m, Bike 9km, Run 3km
- ・トラガール・トラボーイの部(Adult beginner,onlyMen&Female)Swim 200m, Bike 6km, Run 2km
- ・ジュニアの部(Junior,7th - 9th grade) Swim 200m, Bike 6km, Run 2km
- ・キッズ4年~6年の部(Kids,4th - 6th grade) Swim 100m, Bike 3km, Run 1km
- ・キッズ1年~3年の部(Kids,1st - 3rd grade) Swim 50m, Bike 1.5km, Run 1km
- ・ちびっこファミリーの部(Children)Swim 15m, Vehicle 150m, Run 50m

競技制限基準タイム

- ・ジュニアの部・トラガールの部:1時間
- ・高校生の部・一般の部:1時間30分

※キッズの部・ちびっこファミリーの部は、制限基準タイムはありません。

●受付 7:15~8:00(高校生・一般は7:15~10:30分まで)

- ・受付は、大磯ロングビーチ流れるプール脇で行います。(天候により変更することがありますことご了承ください)
 - ・当日の体調チェックのための「問診票」(当日配布)に記入の上、問診票記入の結果、体調に不安のある方は、健康相談を受けてください。
 - ・ボディナンバリングは、『右腕』の1 か所です。
 - ・受付は7時15分から8時00分(高校生・一般は10:30分)までです。種目毎の時間に受付を済ませてください。
- 受付では、下記の支給品をお渡ししますので、確認をお願いします。

■支給品

レースナンバー(1 枚)、レースナンバー取付用の長ゴム紐、スイムキャップ、ナンバーシール(バイク用1枚、ヘルメット用1枚)、ランチ券、参加賞のTシャツ、大会プログラム、トランジションバッグ

●機材(トライアスロン)準備

- ・トランジションエリアにバイク、バイク用具(ヘルメット、バイクシューズ)をセットして下さい。競技が開始されると、エリア内には立ち入りが制限されますので、早めにセットを済ませてください。
- ・競技の途中に一時的にトランジションエリアを解放する予定です。この時間をご利用になり、用品・用具の準備・撤収をお願い致します。開放時間は7:15~8:20、9:05~9:20、10:05~10:20、10:50~11:20、12:10~13:00を予定致しております。(競技の進捗によって時間が多少前後する都合がありますがご了承ください)
- ・選手の公平・平等性から個人の目印となるリボン等の装飾は禁止です。ご理解ください。
- ・低学年のお子様の場合、出し入れが難しい事が考えられます。各自で工夫してセットするために紐などをあらかじめご用意いただくようお願いいたします。
- ・ちびっこファミリーの部の「乗り物」にはバイクラックを用意しません。エリア内の指定待機場所に置いてください。また、ヘルメットは必ず着用してください。

●更衣

- ・更衣スペースは、流れるプールわきの常設テントに横幕を設置致しますのでそちらをご利用ください。ロングビーチのロッカーハウス内のロッカールームはプール営業準備のため利用できませんのでご了承ください。

●開会式(競技説明)8:05～8:20

- ・開会式の際には、審判長から競技説明を行います。重要事項の説明がありますので、必ずご参加ください。
- ・変更や連絡事項などは、放送のほか本部前の掲示板などでお伝えします。

●スタート方法

- ・流れるプールのスタートラインからの一斉スタートになります。
- ・スタートラインは、カテゴリーごとに異なります。スタート時刻に遅れないようご注意ください。

●ちびっこファミリーの部の注意事項

- ・ちびっこファミリーの部は、伴走が必要となります。
- ・スイムは水深1.2mの「流れるプール(流れは止めてあります)」を利用します。伴走の方が水着で一緒にプールに入り、スタートまで抱くなどの方法でお子様の身体を保持していただく必要があります。
- ・競技中は身体を支える、自ら上がる時に補助するなどのサポートが必要です。また、浮き輪、ビート板、ヘルパーなどの補助具の使用も可能です。
- ・伴走のみで参加される(当日一般の部に出場されない)親御さんの傷害保険代も参加料に含まれています。
- ・伴走時は、ほかの選手(お子さん、伴走の方)との接触等には十分にお気をつけください。競争ではありませんのでお互い譲り合って笑顔でフィニッシュしてください。

●バイクの周回チェック

- ・一般・高校生の部(6周回)、ジュニアの部(4周回)、トラガール・トラボーイの部(4周回)、小4～6年キッズの部(2周回)、小1～3年キッズの部(1周回)では、折り返し地点でアンクルバントによる『機械周回チェック』を行います。
- ・周回の確認は選手自身で必ず行ってください。サイクルメーターの装着を奨励します。
- ・周回チェック地点(コース地図を参照)では、十分に減速してください。ただし、周回チェックポイントではご自分の周回数をスタッフに確認する事は出来ません(スタッフに聞いても回答できません)。

●ランの周回チェック

- ・一般・高校生の部(3周回)、ジュニアの部(2周回)、トラガールの部(2周回)では、輪ゴム配布の周回チェックを行います。
- ・一般・高校生の部(3周回)は輪ゴム3本、ジュニアの部(2周回)輪ゴム2本、トラガールの部(2周回)輪ゴム2本で周回終了となりますので、フィニッシュに向かってください。
- ・キッズの部は1周回ですが、周回確認用の輪ゴムを周回チェックポイントでお渡し致しますので必ず受け取ってください。
- ・周回チェック地点では、減速してスタッフから輪ゴムを受け取ってください(ちびっこファミリーでは輪ゴム配布はありません)。

●タイム計測(ちびっこファミリーの部を除く)

- ・当大会では、種目ごとのタイム計測は行いません。総合フィニッシュで総合タイムのみ計測します。
- ・計測は、足首に着けていただく『アンクルバンド』を専用の読み取り機にて読み取ることで行います。
- ・フィニッシュ後に必ず返却してください(やむを得ずリタイヤや受付後スタートを取りやめた方も必ず返却してください)。紛失・破損は5,000円の再作成費をいただきます。

●キッズの部1～3年のラン伴走の禁止について

・2010年の大会まではキッズの部1～3年に限って保護者の方のランのみの伴走援助を認めていましたが、現在はほかのカテゴリーと同様(ちびっこファミリーの部は除く)、一切の伴走・選手支援・レース中の助言を禁止しています。選手の安全と平等性からです。ご理解ください。

●昼食

・昼食は、ロッカーハウス(1F)前で『軽食ランチ』をご用意します。当日配布する袋の中に「ランチ券」を同封してありますので、これと引き替えてお受け取りください。引き替え開始は10時30分頃の予定です。
・ちびっこファミリーの部の伴走者の方には「ランチ券」をお渡ししません。ご自分で昼食を準備されるか会場内の売店(スリーエフさん出店予定)をご利用ください。

●表彰式

・ちびっこファミリーの部は、フィニッシュ後完走メダルをお渡します。
・キッズ・ジュニア・トラガール・トラボーイの部は11時30分(予定)から、一般・高校生の部は13時00分(予定)からフィニッシュゲート後ろで表彰式を開催します。
・対象者の方はご出席ください。欠席の方への後日『表彰物』の送付は行いません。ご了承ください。

●棄権の申告

・競技中に棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、近くの審判員にアンクルバンドを返却してください。この時点で正式に棄権とします。

●他人名義での出場の禁止

・他人名義での出場が判明した場合、即時出場資格を失います。万が一の際にも大会補償規定の担保対象外となるなど、選手本人が不利益を被るだけでなく、道義的にも許されない行為であることを認識してください。

●医療と体調の自己管理

・各自体調の自己管理をお願いします。今年は湿度が高く、当日は気温が低くとも大量の発汗が予想されます。レース中はもちろん、スタート前から十分な水分補給を行い、脱水症状に注意してください。
・ラン競技ではコース上に給水ポイントを設置します。
・睡眠不足、徹夜明け等での参加はご遠慮ください。飲酒は想像以上に内臓に負担をかけるため、大会前日の飲酒は控えるようにしてください。少しでも体調の異常を感じたら大会本部に看護師が待機していますので体調相談をお願いします。

●荒天の場合

・予備日を設けておりませんので、荒天の場合は、中止または距離・内容の変更を実行委員会で大会当日朝決定します。
・中止または変更があった場合でも、すでに準備物の手配、保険契約の締結などなど大会準備が行われているため、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費などの補償なども行いません。

●総合結果(リザルト)の発送は致しませんのでご了承ください。

・総合結果(リザルト)は大会ホームページ及び神奈川県トライアスロン連合ホームページで大会終了1～2日後掲載予定です。選手個人にはお送りいたしませんのでご了承ください。

大会ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/shake/hand>

●大会補償規定について

- ・本大会での補償は 傷害:骨折・捻挫など 疾病:心筋梗塞・熱中症・脱水症などを補償します。死亡された場合、あるいは後遺障害になられた場合や、医療機関での手術・入院・通院など所定の保険金をお支払いします。
- ・死亡500万円 ・入院日額5,000円 ・通院日額3,000円
- ・競技参加に際し、傷害保険、生命保険など各自で十分な保険に加入されることをお奨めします。

●ゴミ持ち帰りのお願い

- ・大会会場でのゴミは持ち帰りを原則とします。参加者全員にビニール袋をお渡ししますので、ゴミは各自お持ち帰りください。
- ・会場にはゴミ箱の設置をいたしておりません。あらかじめご了承ください。

公正で安全な競技のために(JTU競技規則より)

1. トライアスロン・ルールの概要

- (1)どんなスポーツを行うにあたって、そのルールを知ることは、競技参加にとって必要です。選手の皆様が大会出場にあたり、特に重要な部分を抜粋しましたので、必ずお読みください。
 - ・詳細については、「社団法人日本トライアスロン連合(JTU)競技規則」をご参照ください。
 - ・入手希望者は、神奈川県トライアスロン連合事務局(Tel:0465-20-6538)までお問い合わせください。
- (2)JTUルールの目的は、競技者がスポーツマン精神により、公正で安全な競技を行うことです。健康と安全は競技者個人の責任により守るものです。また大会は競技者の一般良識を前提に開催されます。
- (3)正しく競技を行うために、「競技コースと環境」「競技規則」「ローカルルール」「交通規則」を正しく理解してください。

2. 競技者の心得

- (1)スイムをはじめ広域な競技コースを使用するトライアスロンでは、常に危険が待ちかまえているといえます。常に危険を察知し適切な判断で競技を行うように心がけてください。
- (2)自分のペースを守り、早めの水分補給を心がけてください。体調不良等により競技を続行することに不安があれば、リタイアすることも勇気ある決断です。
- (3)事前に競技コースを熟知しておいてください。各種目における周回数は選手自身が責任を持って管理し競技してください。周回数不足は失格の対象となります。
- (4)競技者は、第3者(他競技者、コーチ、観客、マーシャル=審判員、一般の大会関係者)の援助や助力を受けて競技することはできません。援助・助力とは、特定の競技者の優位のために「直接的なアシスト行為」を行うことです。なお、エイドステーションやメディカルテントなど定められた場所では、大会関係者からの援助を受けることができます。また、事故などの緊急時や危険回避のために必要な場合はこの限りではありませんが、著しいアドバンテージを与えるものであってはなりません。
- (5)危険・妨害行為は禁止です。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れをお守りください。
- (6)リタイアする場合は、いずれの場合であっても、必ず近くの審判員にリタイア申告を行い、支給されたリストバンドをご返却ください。
- (7)練習中や移動中など競技中以外でも、バイク走行中は必ずヘルメットを着用してください。
- (8)大会当日の選手の皆様への重要なお知らせは、すべて「公式掲示板」に掲載いたしますので、競技前後に確認するようにしてください。

(9)競技コースへは、競技中の選手、大会スタッフ、主催者から特に許可された方だけが入れます。応援の方や競技中ではない選手が競技コースに侵入することのないようご注意ください。

(10)競技者の競技中の撮影(オンボードカメラ等)は禁止です。

3. 競技ウェアと用具

(1)・スイムでは、支給されたスイムキャップを必ず着用してください(大会ローカルルール)。足ひれ、パドル等の推進補助具の使用は禁止です。ただし、ちびっ子ファミリーの部、キッズの部1-3年については浮力のみを補助する用具の使用を認めます(大会ローカルルール)。また、ウェットスーツ着用は可能です(大会ローカルルール)。

・バイクでは、上下ウェアを着用し、規定のヘルメットを着用してください。

・ランでは、上下ウェアとシューズを着用してください。

(2)レースナンバーは、ランの競技中はウェアの前に、競技中常に全面が見えるようにしてください。

バイクの競技中は後ろ面に装着してください。レースナンバーの改造、折り曲げは厳禁です。

(3)ナンバーベルト使用時にはレースナンバーを腰から上に装着してください。

(4)バイク用レースナンバーシールは、ヘルメットの前面とバイクの左側に貼ってください。

(5)ボディナンバーは、『右腕』1か所に記入してください。

4. スイム競技

(1)危険回避および体調保全のため、プールサイドにつかまり小休止することが出来ます。ただし、歩いたりプールサイドをつかんで勢いをつけるなどは禁止です。

(2)救助を必要とする場合は、競技を停止し、片手を頭の上で振り、声を出して救助を求めてください。

5. トランジションエリア

(1)競技者および特別に許可を受けた者以外のトランジションエリア内への立入は原則できません。

(2)ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前に締め、フィニッシュ後はバイクをラックに掛けてから外してください。

(3)トランジションエリア内はバイク乗車禁止です。ペダル片足走行も禁止です。

(4)バイクの前輪の先端が乗車ラインを越えてから乗り、降車ラインを越える前に降りてください。

6. バイク競技

(1)交通規則を守り、表示看板、セイフティー・コーン、大会スタッフの指示に従って競技してください。

(2)DHバー(中学生以下使用禁止)使用中は特に前方視界が狭まります。「前方注意」「車間距離の確保」は重要な義務です。

(3)コース右側の追い越しスペースを意識しながら、「キープレフト(左側走行)」「左端から1m、コース幅の左側3分の1以内を基準)で競技してください。

(4)追い越しは、後方確認し、前走者の右側から行ってください、その際に一声掛けて追い越すと前走者が追い越されることを意識でき、接触の可能性が低くなります。

(5)ドラフティング走行は禁止です(ドラフティング走行とは、前走者や車の後ろを風よけにして楽に走ることです)。

(6)ドラフトゾーンは、バイク前輪の最先部を起点に、後方7m、横幅3m(両サイド1.5m)の範囲です。バイクは約2mですので、2台半分の車間距離をあけてください。

(7)他競技者のドラフトゾーンに入れるのは、追い越そうとしているとき(15秒以内)、危険回避の場合、トランジション出入口などです。

(8)追い越し中は追い抜く意志を持って「前進」している必要があります。そのためドラフトゾーン内では、前走の競技者と同一

スピードを保ったままではいけません。また、追い越されたら、すぐ抜き返したり背後に付いてはいけません。

(9)バイクでのペットボトルの使用は禁止です。(競技中コース上に落とすと危険なためです)

7. ラン競技

(1)自力走行により、規定コースを競技してください。キープレフトを厳守し、右側から追い越してください。

(2)最終フィニッシュにおける意図的な同着や、同伴/伴走フィニッシュは禁止です。

広大でかつ多様な競技コースを使用したトライアスロンにおいて、競技者は「与えられるコースそしてルールで競技する」ということから、「自分自身も大会全体に参画している」意識をもって、スポーツ精神にのっとり、公正で安全に競技を行うよう期待しています。

また、緊急時には人命尊重の観点から、レース中であっても競技の中断を要請することがあります。審判員、役員、ボランティアの指示に従ってください。

===会場でのビデオ、写真撮影(携帯電話付属カメラなども含む)について===

・残念ながらトライアスロンを含む多くのスポーツ会場では、不健全な目的での撮影行為が見られることがあります。「盗撮」、あるいは「透撮」などと呼ばれる事もあります。近年の撮影機材の小型化、高性能化には目を見張るものがあり、本人の同意を得ない撮影を容易に行うことが可能です。

・当大会では、参加選手の肖像権を尊重するとともに、健全な社会環境を目指し、すべてのビデオ、写真撮影(携帯電話付属のものを含む)について、事前の登録者に限ってこれを許可します。

・選手のご家族、ご友人の方であっても、会場内での撮影には、大会本部に目的、対象選手、身元を明らかにしていただき、身分証明書等を提示のうえ、登録章を身につけて頂くこととなります。

・登録章を身につけていただきましても、不特定の選手を対象にした撮影はお断りします。原則として、選手本人の同意のない撮影は行わないでください。

・記録写真として、あるいは芸術写真としての撮影を希望される場合は、前述の登録のほかに大会側で貸与するジャケットを着用していただきます。

・当大会会場では、ビデオ、写真を撮影されている方に、関係者が撮影目的を質問したり、撮影内容を確認させていただくこともございますので、あらかじめご了承ください。

・赤外線撮影装置など、明らかに不健全な目的での撮影と判断される場合には、会場内を巡回する警備員、所轄警察署警察官に連絡し、刑事罰を含む法的処置を執るよう、断固とした対処します。

・主催者が特に認めた場合を除き、各種メディア(インターネット個人ページを含む)への選手本人以外の写真、動画等の掲載をお断りします。